

リスキリング (Reskilling)

	2023年時点で必要とされるスキル	2027年時点で必要とされるスキル
第1位	分析的思考	クリエイティブ思考
第2位	クリエイティブ思考	分析的思考
第3位	レジリエンス(適応能力)、フレキシビリティ、アジリティ(機敏性)	テクノロジー・リテラシー
第4位	モチベーションと自己認識	好奇心と生涯学習
第5位	好奇心と生涯学習	レジリエンス(適応能力)、フレキシビリティ、アジリティ(機敏性)
第6位	テクノロジー・リテラシー	システム思考
第7位	信頼性と細部へのこだわり	AIとビッグデータ
第8位	共感と積極的な傾聴	モチベーションと自己認識
第9位	リーダーシップと社会影響力	タレント・マネジメント
第10位	品質管理	サービス志向と顧客サービス

レジリエンス(Resilience) : 「回復力」「復元力」「耐久力」「再起力」「弾力」

アジリティ(Agility) : 「機敏性」、「敏しょう性」、「軽快さ」

リテラシー(Literacy) : 「ある分野に関する知識や能力を活用する力」、原義は「読解記述力」「読み書き能力」

誤解1 昔から日本企業はリスキリングをしている 従来の研修と同じと考えている
①新たなマインドセット→②学習の継続→③スキル習得&実践→④新たなキャリア形成

誤解2 リスキリングは転職のためのもの
リスキリングの機会を提供すると辞めてしまう→拒否反応が存在
・将来の成長事業を担う人材へと成長する機会を提供

誤解3 就業時間外に個人が自主的に取り組むべき
・就業時間内にリスキリングを推進する制度が必要

誤解4 リスキリング=オンライン講座を提供し自由に学ばせること
・学んだ知識やスキルを業務を通じて実践するまでが、リスキリング

誤解5 ジョブ型雇用の会社でないとリスキリングできない

誤解6 リスキリングは、おじさん世代のためのもの

誤解7 リスキリングは、リストラのための道具である
・リストラとは真逆。雇用維持するための職種転換の手段である。

誤解9 リスキリングは人事部が主導でやるもの、デジタル分野の研修を受けること=リスキリング←目的になっている
・経営、事業部、人事部等 部門横断で行っていく必要あり